

労働力調査都道府県別結果（モデル推計値） 平成19年1月～3月期平均結果の概要（広島県）

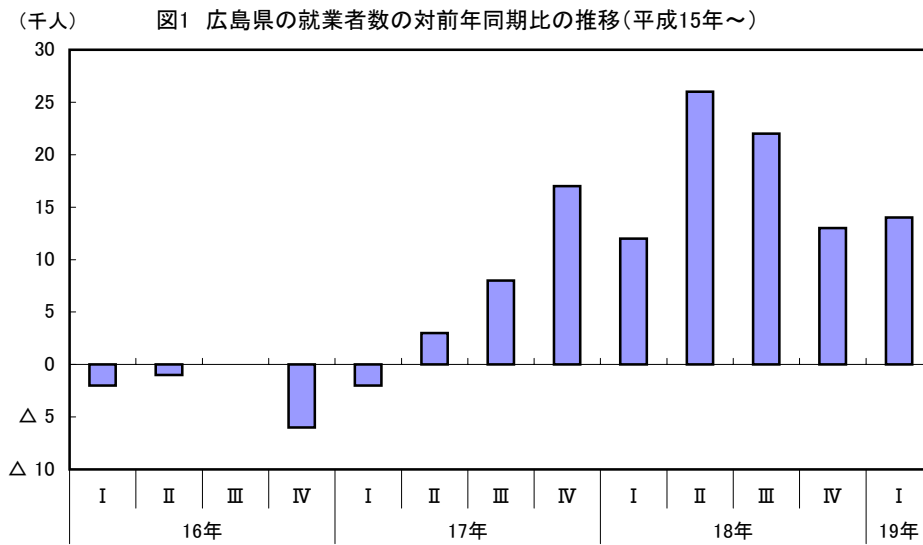
平成19年6月8日
統計調査室

※ 総務省統計局が、平成18年度から労働力調査の都道府県別四半期平均結果（モデル推計値）を公表することになりました。

この結果の概要は、平成19年5月29日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。
 次回の総務省統計局の公表（都道府県別結果平成19年4月～6月期平均）は、平成19年8月31日の予定です。

〔就業者〕

・ 広島県の平成19年1月～3月期平均の就業者数は 141万4千人と、前年同期（140万人）に比べ1万4千人（1.0%）増加した。8期連続の増加。



〔完全失業者・完全失業率〕

・ 広島県の完全失業者数は 4万9千人と、前年同期（5万4千人）に比べ5千人（△9.3%）の減少。15期連続の減少。

・ 完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.3%と、前年同期（3.7%）に比べ0.4ポイント低下した。都道府県別での高い方から33番目になる。

